

2021年7月全学環境安全管理室等会議・事故災害報告(要約)

・休業4日以上

21052I 看護師(女性:56歳);帰宅するため構内を歩いて門に向かう途中、舗装が壊れている所に、足を取られて転倒し、右足を骨折した。(休業45日)

・休業4日未満

21050M 講師(男性:57歳);手術室にてシューカバーを装着した状態で、手術着に着替える際に滑って、転倒し、右手を骨折した。(休業1日)

・不休業事故・災害

20217F 特任研究員(男性:31歳);実験室にて実験中に持ち上げた機材が予想より重く、腰を痛めた。

21046F 補佐員(男性:35歳);素手でゴミの分別作業中、金属棒を折り曲げる際に跳ね返った金属が右手に当たり、薬指に切創を負った。

21048F 事務・図書系職員(女性:59歳);買い物のため(構外)道路を電動自転車で走行中、停車した車をよけるため、歩道に上がろうとした際に、段差を越えられず転倒し、全身に創傷と打撲を負った。

21051F 助教(男性:50歳);実験に用いたシリンジを洗浄したアルコール廃液を、ビーカーから廃液タンクに移す際に、液が飛び跳ね、右眼にかかった。

21054F 外国人研究生(男性:22歳);強度試験機での実験終了後、治具を取り外す際に、寸切りボルトの切断部で手のひらに切創を負った。

21057F D2院生(男性:25歳);ドラフト内で臭素のアンフル瓶をアンフルカッターにて削り、開封しようとした際に、ガラスが右手親指に刺さり、出血した。

21058F 研究員等(男性:25歳)患畜(犬)の検査中、興奮して暴れた犬に、右手の平を咬まれた。

21059F 事務・図書系職員(男性:55歳)不要となった和箆筍等を倉庫に運び入れた際に使用したブルーシートが汚れていたため、濡れ雑巾で、拭き掃除を行っていた所、右手に縫い針が刺さった。

・通勤災害

21053J 事務・図書系職員(女性:46歳);地下鉄ホーム階段を降りている際に、左ふくらはぎに痛みを感じ、歩けなくなり、左腓腹筋不全断裂と診断された。(休業6日)

21056J 医療・看護系職員(女性:25歳);駅の階段を降りる途中、階段を踏み外し、右足首の靭帯を損傷した。

・人的被害なし、設備災害でない有害物(臭)流出あり

21047N1 水素ポンベを新しいポンベに交換していた際に、本来ドラフト内に導入した配管から水素ガスを放出すべきところを誤ってポンベと圧調整器の間から放出させたため、水素ガス検知器が発報した。

以上 教養学部等環境安全管理室